地域避難施設認定申請書　別冊

地域避難施設

開設・運営マニュアル

施設名　　　（　　　　　　　　　　　　　）

開設・運営者（　　　　　　　　　　　　　）

**観音寺市防災対策本部（危機管理課）への連絡先**

電　話：０８７５－２３－３９４０

ＦＡＸ：０８７５－２３－３９２０

メール：kikikanri@city.kanonji.lg.jp

目　　次

**１　地域避難施設の開設基準**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

 (1)　開設のタイミング

 (2)　受入れ対象者

 (3)　住民への周知要領

 (4)　鍵の保管者

 (5)　平時における住民への周知要領

**２　地域避難施設の開設と避難者の受入れ**・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

 (1)　地域避難施設の開設を決定する。

 (2)　地域避難施設へ参集する。

 (3)　地域避難施設の鍵をあける。

 (4)　地域避難施設等の「安全」を確認する。

 (5)　避難者の滞在スペースを確保する。

 (6)　避難者を地域避難施設内へ誘導し受付名簿等に必要事項を記入する。

 (7)　市へ開設の連絡をする。

**３　避難者数の把握と備蓄品の活用**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

 (1)　地域避難施設のリーダーを決める。（基本的には申請代表者）

 (2)　避難者を把握する。（世帯数、避難者数、負傷者、要配慮者等）

 (3)　必要があれば備蓄物資を配布する。

**４　市や地域等との情報のやりとり**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

 (1)　地域避難施設の開設を地域等に知らせる。

 (2)　避難者の状況を市に連絡する。

 (3)　新たな避難者の受入れを準備する。

**５　地域避難施設の閉鎖**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

 (1)　地域避難施設の閉鎖を決定する。

 (2)　地域避難施設の清掃・片付けを行う。

 (3)　市へ閉鎖を報告する。

**６　添付資料**

 (1)　安全確認チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７

 (2)　地域避難施設受付簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

 (3)　地域避難施設利用者登録票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

 (4)　地域避難施設状況報告書（初動期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

 (5)　地域避難施設状況報告書（第　報）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

**１　地域避難施設の開設基準**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | 基　　準 |
| 開設のタイミング | 【風水害】　開設を検討する警報、避難情報、河川の水位、降雨量、予想雨量等を検討して設定し記入してください。【地震】　開設を検討する震度等を検討して設定し記入してください。 |
| 受入れ対象者 | 　地域避難施設で避難受け入れする対象者（個人名ではなく包括的な表現）を記入してください。（基本的には指定避難所に避難できない要配慮者です。） |
| 住民への周知要領 | 　必ず地域で周知するための連絡網を作成する等、地域での共助に努め、予備手段として市の各種配信サービスによる配信を希望する場合は、市に依頼する旨を記入してください。 |
| 鍵の保管者 | 　施設の管理者と申請団体間で調整し鍵を保管・開錠する者を決めて記入してください。 |
| 平時における住民への周知要領 | 　避難施設の認定・開設・運営要領のついて、平時における周知要領を記入してください。 |

 (1)　地域避難施設の開設を決定する。

**２　地域避難施設の開設と避難者の受入れ**

　　①　申請団体で事前に取り決めた開設基準に達したとき

　　②　想定外の災害により地域避難施設開設の必要性が高いと考えられるとき

　　【重要】

　　　　テレビ・ラジオや市が発表する最新の気象情報や避難情報等を確認し、発生するおそれがある（発生した）災害が、地域避難施設の開設が可能な災害種別であるかを必ず確認する。判断に迷う場合は、市に連絡する。

 (2)　地域避難施設へ参集する。

　　①　届出団体の担当者は、組織内の連絡網等により地域避難施設の開設・運営に従事できる者への参集を呼びかける。

　　②　地域避難施設の開設・運営に従事できる者は、地域避難施設に参集する。

 (3)　地域避難施設等の「安全」を確認する。

　　　鍵の保管者が地域避難施設にかけつけ、地域避難施設の外観を確認し安全を確認する。

 (4)　地域避難施設の鍵をあける。

　　①　地域避難施設の鍵をあけ、照明をつける。（夜間、停電の場合は懐中電灯を活用）

　　②　地域避難施設の内部（壁、天井、ガラス等）を確認し避難の可否を判断する。

 (5)　避難者の滞在スペースを確保する。

　　①　世帯ごとに纏まって滞在できるよう避難者のスペースを割り振る。

　　②　要配慮者が避難している場合は、入口やトイレに近いスペースを振り分ける。

　　※　１人のスペースは３ｍ２を基本とする。

 (6)　避難者を地域避難施設内へ誘導し受付名簿等に必要事項を記入する。

　　①　避難者受付簿により受付を行う。

　　②　避難所利用者登録票に必要事項を記入してもらい回収する。

　　※　避難者が多数の場合は列を作って順番に案内する。

 (7)　市へ開設の連絡をする。

　　　地域避難施設状況報告書（初動期）の内容を市に報告する。

　　　災害対策本部（危機管理課）

　　　電　話：０８７５－２３－３９４０

　　　ＦＡＸ：０８７５－２３－３９２０

　　　メール：kikikanrika@city.kanonji.lg.jp（報告書の写真を送る）

 (1)　地域避難施設のリーダーを決める。（基本的には申請代表者）

**３　避難者数の把握と備蓄品の活用**

　　①　申請団体の代表者又は担当者が、その場にいる場合、その者がリーダーとなることが望ましい。

　　②　申請団体の代表者又は担当者がいない場合は、その場で従事している者から１名リーダーを決める。

　　③　リーダーは、地域避難施設の運営を主導するほか、市との連絡窓口の役割を務める。

 (2)　避難者を把握する。（世帯数、避難者数、負傷者、要配慮者等）

　　　回収した地域避難施設利用者登録票に基づき避難者の状況を把握する。

 (3)　必要があれば備蓄物資を配布する。

　　①　避難者が携行した物資を使用することを基本とするが、必要に応じ備蓄物資を配布する。

　　②　不足が予想される場合は、市へ必要な物資を要請する。

　　※　備蓄物資を配布する場合は、不平等がないように留意する。

**４　市や地域等との情報のやりとり**

 (1)　地域避難施設の開設を地域等に知らせる。

　　①　地域の連絡網等を活用し、地域避難施設の開設を周辺住民にお知らせする。

　　②　地域避難施設の開設について、観音寺市ＬＩＮＥ、防災行政無線、防災情報システム等でお知らせする場合は、市へ依頼する。

 (2)　避難者の状況を市に連絡する。

　　　地域避難施設状況報告書に基づき、適宜、市に報告する。

災害対策本部（危機管理課）

　　　電　話：０８７５－２３－３９４０

　　　ＦＡＸ：０８７５－２３－３９２０

　　　メール：kikikanrika@city.kanonji.lg.jp（報告書の写真を送る）

 (3)　新たな避難者の受入れを準備する。

　　　(1)で地域避難施設の開設をお知らせすることにより、新たな避難者が避難してくることが予想されるので、受付等の受入れ準備を整えておく。

**５　地域避難施設の閉鎖**

 (1)　地域避難施設の閉鎖を決定する。

　　①　リーダーを中心に複数人で協議し、閉鎖の方針を決定する。

　　②　閉鎖の方針について、市に連絡する。

　　【重要】

　　　テレビ・ラジオや市が発表する最新の気象情報や避難情報等を確認し、災害リスクが十分に下がったことを確認する。判断に迷う場合は、市に連絡する。

　　　状況により、引き続き地域避難施設を運営するよう協議させていただく場合あり。

 (2)　地域避難施設の清掃・片付けを行う。

　　①　使用した備品等を元の場所に戻し、清掃する。

　　②　ゴミは持ち帰る。

　　③　地域避難施設で作成した資料は、後日、市へ提出する。

 (3)　市へ閉鎖を報告する。

　　　リーダーは、地域避難施設を閉鎖したこと及び閉鎖時間を市に報告する。

安全確認チェックリスト

余震などによる二次災害を防ぐため、開設前に施設の応急的な安全確認を実施します。

１　結果の判定はＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄで行う。

　　Ａ：安全性に問題なし。

　　Ｂ：散乱物等が見れるが、建物の構造に問題なし。

　　Ｃ：一部破損は見られるが使用可能、もしくは判断できないため判定士の要請が必要

　　Ｄ：被害が甚大であり危険

２　点検にあたっては形式に流されることなく被害状況を考慮し、子供の目線で見たり、薬品が漏れていないかなどを具体的に見る。

３　**点検の実施にあたり、施設管理者や１級建築士や建築に関する専門家による点検が望ましい。**

●　建物の外観や周辺環境に関する確認

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 当該箇所 | 区　　　分 | 評　価 |
| 建物周辺 | 建築物 | 隣接する建物が倒れ込んでくる危険がある。 |  |
| 地盤 | 地滑り、崖崩れ、地盤沈下、液状化、亀裂 |  |
| 火災 | 火災が発生している。電線が断線し記念な状態 |  |
| 建物外観 | 全体 | 傾斜、ゆがみ |  |
| 柱 | 亀裂、破断、傾斜 |  |
| 壁 | 亀裂、ズレ、変形、剥離 |  |
| 屋根 | 落下、破損 |  |
| 基礎 | 亀裂、ゆがみ、傾斜 |  |

⬇

建物の外観や周辺環境の点検で「Ｄ」判定がない場合は建物内部点検へ進みます

⬇

●　建物内部における確認

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 当該箇所 | 区　　　分 | 評　価 |
| 建物内部屋廊下階段ﾄｲﾚ | 天井 | 亀裂、落下、ゆがみ |  |
| 床 | 亀裂、凹凸の有無 |  |
| 壁 | 亀裂、ズレ、変形、剥離 |  |
| 窓 | 破損、飛散の有無 |  |
| 照明 | 落下、破損、飛散の有無 |  |
| ドア | ゆがみ、開閉の可否 |  |
| 水回り | 水道 | 管の破裂、使用の可否 |  |
| 排水 | 排水状況の確認 |  |
| 貯水槽 | 管の破裂、水槽の亀裂 |  |
| 下水､浄水層 | 管の破裂 |  |
| その他 | 火災 | 火災の発生状況 |  |
| 浸水 | 浸水の状況 |  |
| 電気配線 | 断線の状況 |  |
| ガス漏れ | ガス漏れの有無 |  |
| その他気づいた点 |

※　これらのチェック項目はあくまでも**応急的な確認**を行うためのものなので、**安全を保障するものではありません**。

※　これらのチェック項目で使用可能になった場合も、施設管理者や災害対策本部に要請し、できるだけ**早期に応急危険度判定士による判定**を実施してください。

※　避難所開設時点で安全であっても、その後の余震等によって状況が変化する場合がありますので、施設管理者とともに**適宜再確認**を実施してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 地域避難施設受付簿 | 施設名 | 　 |
| 一連番号 | 入所日 | 氏　　名 | 受付番号 | 備　　考 |
| 1 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 2 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 3 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 4 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 5 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 6 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 7 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 8 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 9 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 10 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 11 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 12 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 13 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 14 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 15 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 16 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 17 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 18 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 19 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |
| 20 | 年　　月　　日 | 　 | 　 | 　 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 地域避難施設利用者登録票（避難所利用者登録票） | 避難施設名 | 　 |
| スペース番号 | 　 |
| 記入日 | 年　　月　　日（　　） | 記入者氏名 | 　 |
| 自治会名 | 自治会　／　　未加入 | 自 宅 の　　　　　　　　　被 害 状 況 | 全壊 / 半壊 / 一部損壊 |
| 住所 | 　 | 全焼 / 半焼 / 床上浸水 |
| 電　話 |  | 流出 / その他（　　　　　　） |
| 携帯電話 |  | 滞在を　　　　希望する　　　場所 | 　□　避難施設 |
| メール |  | 　□　テント（避難施設敷地内） |
| その他の連絡先（親戚など） | 〒　　　　－ | 　□　車両（避難施設敷地内） |
| 　□　避難施設以外 |
| （自宅 /他（　　　　　　　）） |
| 避難所を利用する人(避難施設以外の場所に滞在する人も記入) | 　けがや病気・障がい・アレルギーの有無、妊娠中、使用する言語など特に配慮が必要なことに○ | 運営に協力できること　　　（特技・免許） | 必ず確認！安否確認への対応※ | 受付番号 |
| 氏名 | 生年月日・年齢 | 性別 |
| 世帯主 | 　 | 大/昭/平/令 | 　 | 　無　・　有 | 　 | 公開 | 　 |
| 　 | 　年　月　日 | けが・病気・障がい・要介護・アレルギー・食事・妊娠中・その他(　　　　　) | ・ |
| （　　　歳） | 非公開 |
| ご家族 | 　 | 大/昭/平/令 | 　 | 　無　・　有 | 　 | 公開 | 　 |
| 　 | 　 年　月　日 | けが・病気・障がい・要介護・アレルギー・食事・妊娠中・その他(　　　　　) | ・ |
| （　　　歳） | 非公開 |
| 　 | 大/昭/平/令 | 　 | 　無　・　有 | 　 | 公開 | 　 |
| 　 | 　 年　月　日 | けが・病気・障がい・要介護・アレルギー・食事・妊娠中・その他(　　　　　) | ・ |
| （　　　歳） | 非公開 |
| 　 | 大/昭/平/令 | 　 | 　無　・　有 | 　 | 公開 | 　 |
| 　 | 　 年　月　日 | けが・病気・障がい・要介護・アレルギー・食事・妊娠中・その他(　　　　　) | ・ |
| （　　　歳） | 非公開 |
| ペットの　　　　　　　状　況 | □飼っていない | 種類（頭数） | □同伴希望（ペット台帳に記入） |
| □飼っている→右欄へ | 　 | □置き去り　　　　　　□行方不明 |
| 自家用車（避難所に駐車する場合） | 車種 | 色 | 　 | ナンバー |
| 　 | 　 | 　 |
| ・太枠は、総合受付で記入します。・世帯主と別々に避難した場合は「世帯主」の欄は世帯主の氏名のみ記入してください。・記入が終わったら、誘導班または総合受付に提出してください。・ご記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。また観音寺市災害対策本部にも提供し、被災者支援のために観音寺市が作成する「被災者台帳」にも利用します。※安否の問い合わせがあった場合に、住所（○○町○○丁目まで）と氏名、ふりがなを公開してもよいか個人ごとに必ず確認してください。 |
|
|
|
|

|  |  |
| --- | --- |
| 地域避難施設状況報告書（初動期） | 送信先：観音寺市災害対策本部 |
| TEL:23-3940 | FAX:23-3920 |
| 地域避難所 | ふりがな |  |
| 施設名 |  |
| 住所 |  |
| TEL |  |
| 項　目 | 第一報(参集後すぐ) | 第二報(３時間後) | 第三報(６時間後・閉鎖) |
| 送信者名 |  |  |  |
| 報告日時 | 月　　日(　　　) | 月　　日(　　　) | 月　　日(　　　) |
| 避難種別 | 自主避難・高齢者等避難・避難指示 | 自主避難・高齢者等避難・避難指示 | 自主避難・高齢者等避難・避難指示 |
| 利用可能な連絡手段 | ＦＡＸ・電話・伝令・他(　　　) | ＦＡＸ・電話・伝令・他(　　　) | ＦＡＸ・電話・伝令・他(　　　) |
| 避難者 | 人　数 | 人 | 人 | 人 |
| 世帯数 | 世帯 | 世帯 | 世帯 |
| 今後の見込み | 増加・減少・変化なし | 増加・減少・変化なし | 増加・減少・変化なし |
| 建物の安全性確認 | 未実施・安全・要注意・危険 | 未実施・安全・要注意・危険 | 未実施・安全・要注意・危険 |
| 傷病者等 | なし・あり(　　人)・不明 | なし・あり(　　人)・不明 | なし・あり(　　人)・不明 |
| 人命救助 | 不要・必要(　　人)・不明 | 不要・必要(　　人)・不明 | 不要・必要(　　人)・不明 |
| 周辺状況 | 火　災 | なし・延焼中(約　　　　件)・大火の危険 | なし・延焼中(約　　　　件)・大火の危険 | なし・延焼中(約　　　　件)・大火の危険 |
| 土砂崩れ | なし・あり(約　　　　件)・不明 | なし・あり(約　　　　件)・不明 | なし・あり(約　　　　件)・不明 |
| ﾗｲﾌﾗｲﾝ | 断水・停電・電話不通 | 断水・停電・電話不通 | 断水・停電・電話不通 |
| 道　路 | 通行可・渋滞・片側通行・通行不能 | 通行可・渋滞・片側通行・通行不能 | 通行可・渋滞・片側通行・通行不能 |
| 建物倒壊 | ほとんどなし・あり(　　件)・不明 | ほとんどなし・あり(　　件)・不明 | ほとんどなし・あり(　　件)・不明 |
| 施設以外の支援拠点 | なし・あり(　　　　) | なし・あり(　　　　) | なし・あり(　　　　) |
| 参集者 | 行政担当者 |  |  |  |
| 施設管理者 |  |  |  |
| 緊急を要する事項など(具体的に箇条書) |  |  |  |
| 受信者氏名(災害対策本部) |  |  |  |

・第一報(参集後すぐ)、第二報(３時間後)、第三報(６時間後・閉鎖時)は、同じ用紙に記入する。

・観音寺市災害対策本部あてＦＡＸで送信する。ＦＡＸが使用できないときは、伝令などで連絡する。

・人命救助や周辺状況の詳細は「緊急を要する事項」に記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| 地域避難施設状況報告書（第　報） | 送信先：観音寺市災害対策本部 |
| TEL:23-3940 | FAX:23-3920 |
| 地域避難施設 | ふりがな |  |
| 施設名 |  |
| 住所 |  |
| TEL |  |
| 地域避難施設利用者数 | 区　　分 | 現在数(A) | 前日数(B) | 差引(B-A) |
| 施設内に受け入れた数※ | 世帯数 | 世帯 | 世帯 | 世帯 |
| 人　数 | 人 | 人 | 人 |
| 施設以外の場所に滞在するもの | 世帯数 | 世帯 | 世帯 | 世帯 |
| 人　数 | 人 | 人 | 人 |
| 合　計 | 世帯数 | 世帯 | 世帯 | 世帯 |
| 人　数 | 人 | 人 | 人 |
| 食料 | 区分 | 朝 | 昼 | 夜 |
| 食料の配給数 | 食 | 食 | 食 |
| 食料の主な内容 |  |  |  |
| 運営状況 | 組編成 | 編成 | 済・未編成 | 組数 | 計　　組(施設内　　組､外　　組) |
| 避難所運営委員会 | 設置 | 済・未設置 | 役員 | 役員数　　　人(内女性　　　人) |
| 各種運営班 | 設置 | 済・未設置 |  |  |
| 在宅避難者等支援施設 | 設置 | 済・未設置 | 主な場所 |  |
| 連絡事項 | 連絡元 | 主な対応状況 | 要望など |
| 避難所運営委員会本部 |  |  |
| 各運営班 | 総務班 |  |  |
| 情報班 |  |  |
| 避難者管理班 |  |  |
| 保健衛生班 |  |  |
| 要配慮者班 |  |  |
| ボランティア班 |  |  |
| 保全防火班 |  |  |
| 行政担当者 |  |  |
| 施設管理者 |  |  |
| ﾗｲﾌﾗｲﾝ | 電気 | 通電・停電(　　：　　現在) | 電話 | 可能・不可能(　　：　　現在) |
| 水道 | 通水・断水(　　：　　現在) | FAX | 可能・不可能(　　：　　現在) |
| ガス | 可能・不能(　　：　　現在) |  |  |
| 特記事項 |  |

※　「施設内に受け入れた数」には、施設の敷地内で車中、テント避難者を含む。